

○ 農業水利施設の省エネルギー化推進対策

【令和4年度コロナ等対策予備費 3,401百万円】

<対策のポイント>

維持管理費に占める電気料金等の割合が高い農業水利施設は、電気料金等の高騰による影響を大きく受けるため、**農業水利施設の省エネルギー化を推進し**、エネルギー価格高騰の影響を受けにくい農業水利システムへの転換を促し、**農業水利施設の機能の安定的な発揮**を図ります。

<政策目標>

省エネルギー化による農業水利施設の安定的な機能の発揮

<事業の内容>

1 趣旨

エネルギー価格高騰の影響を受けにくい農業水利システムへの転換を促すため、**省エネルギー化に取り組む施設管理者に対し、エネルギー価格高騰分の7割を支援**します。

2 支援対象施設

- ① 基幹水利施設管理事業又は水利施設管理強化事業の対象施設
- ② **維持管理に占める電気料金及び諸油脂費の割合が25%以上**の施設管理者が管理する施設

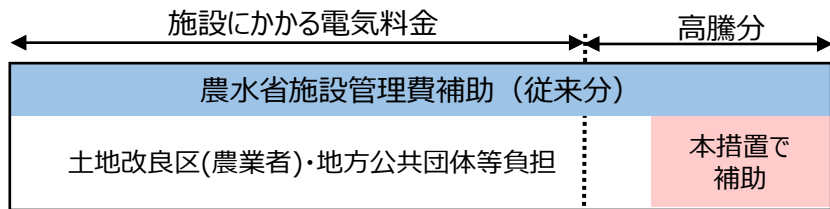
3 事業実施要件

- ・ 省エネルギー化推進計画の策定
- ・ 省エネルギー化・コスト削減の取組メニューの中から**原則2つ以上**を実施

4 補助率 定額

$$\text{交付額} = \text{エネルギー価格} \times \text{高騰分} \times 0.7$$

※電気料金及び諸油脂費



<事業の流れ>



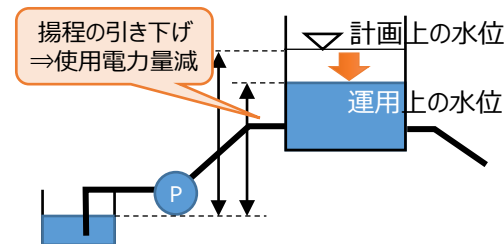
<事業イメージ>

【省エネルギー化・コスト削減の取組メニューの例】

区分	省エネルギー化	コスト削減
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポンプの吸込／吐出水位の見直し ・ 大口径ポンプの優先使用 ・ 無効送水の削減 ・ 節水による送水量の削減等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力契約の適正化 ・ ポンプの同時運転台数の削減等
ハード対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電動機制御方式の見直し (インバータ制御の導入) ・ 高効率電動機への更新等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンデンサ設置による力率の改善等

ポンプ吐出し水位の見直し

高効率電動機への更新



【お問い合わせ先】 農村振興局水資源課 (03-6744-1363)